

ハウステンボス音楽祭〜ザ・ワールドミュージック・フェスティバル2012〜

ビッグゲストを招いてさまざまなジャンルの音楽をお届けします。音楽祭期間中は敷地内のさまざまなところで上質な音楽に出会うことができ、夜はホテルでコンサートも開催します。

時 6月9日④〜24日⑥

内 9日④14時 Glenn M. Ray(グレン エム レイ)

10日⑥14時 MARLENE(マリーン)

※他にもゲストが多数出演。ハウステンボスホームページをご覧ください。
※音楽鑑賞券500円、プレミアムシート2,000円(販売方法などはお尋ねを)。ハウステンボス入場料は別途必要。

※9日④、23日⑥20時20分からスペシャル音楽花火も実施予定。



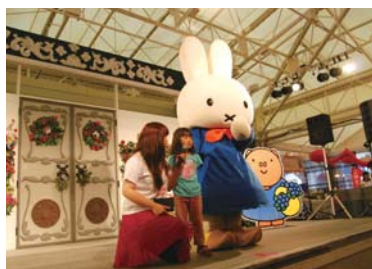
Glenn M. Ray

マリーン



スペシャル音楽花火

ミッフィーマンス



Illustrations Dick Bruna © copyright Mercis bv,1953-2012 www.miffy.com

世界中で多くの人から愛されるミッフィーの誕生日を祝います。

時 6月1日④〜30日⑥

内 ミッフィーづくしのお土産ギフトオークションを実施し、16日④〜21日⑥はミッフィーを囲んでお誕生会を開催。17日⑥はミッフィーケーキも販売します



【市立山手小学校鳥帽子分校】

昭和26年4月開校。昨年度から在籍児童がいなくなり、ことし3月31日をもって廃校となりました。これまでの卒業生は238人。



写真上) 当時の写真を披露しながら分校の教え子たちとの思い出を話す林田さん
左上) 林田さんに教えを受けた卒業生
左下) 会場に用意された寄せ書きに分校への思いをつづる出席者

佐世保市中学校体育大会

時 6月9日④〜11日⑥(水泳競技は15日④)、総合開会式は9日9時50分から
場 総合グラウンド陸上競技場ほか
問 スポーツ振興課 ☎24-1111

させば男女共同参画週間フォーラム
「日本の文化 長崎のこころ」

時 6月23日④13時〜15時
場 アルカスSASEBO・イベントホール
内 長崎総合科学大学教授のブライアン・パークガフニさんの基調講演やシンポジウム

対 市民定 350人 料 無料

※託児あり(6月12日⑥までに要予約)。
問 男女共同参画推進センター「スピカ」☎23-3828

えぼしスポーツの里 あじさい祭り

時 6月24日⑥〜7月1日⑥9時〜18時(木曜休み)
場 えぼし岳高原リゾートスポーツの里
内 ①アジサイ苗・花苗販売②アジサイの植樹苗作り(24日⑥10時〜12時)③ボランティア参加花壇作り(1日⑥10時〜15時30分)④パークゴルフ9ホールを無料開放(平日だけ)

申 ②③は事前にえぼしスポーツの里へ電話かファクス(25-5528)で住所、氏名、連絡先を(定員各10人)。

問 えぼしスポーツの里 ☎24-6669

佐世保市少年の主張大会

中学生による弁論大会です。
時 6月30日④12時〜16時20分
場 コミュニティーセンター(光月町)
問 社会教育課 ☎24-1111

総合グラウンド・小佐々海洋センター
プールのオープン

【総合グラウンドプール】
時 6月24日⑥〜9月2日⑥9時〜17時
※火曜休み(夏休み期間は休みなし)。
料 高校生以上400円、小・中学生160円、幼児100円、ウォーターライダー3回100円
※6月24日⑥は中学生以下は無料。
問 総合グラウンド ☎47-3125
【小佐々海洋センタープール】
時 6月2日④〜9月30日⑥9時〜21時
※火曜休み(夏休み期間は休みなし)。
※6月23日⑥までは土・日曜だけ開場。
料 一般100円、高校生以下50円
問 小佐々海洋センター ☎68-3377



ル・パルーシュ



アコーディオンを中心とする哀愁を帯びたサウンドと圧倒的な歌唱力を誇るステージパフォーマンス。キャバレーの雰囲気を再現した会場で、ドリンクを飲みながらお楽しみください。

時 7月8日⑥17時30分開演
場 イベントホール 料 全席自由3,000円

アルカスクラブ会員限定
文化茶話 第1回

本県出身のアニメーション作家・鈴木伸一さんに文化を楽しむコツを伺います。
時 7月3日⑥18時30分開演
場 イベントホール
料 会員クラスによって異なります
※事前に申込書にてお申込みください。
問 アルカスSASEBO ☎42-1111



させば日和 6

恩師との再会

平成24年4月 市立山手小学校鳥帽子分校

4月22日、山の上の小さな小学校が、閉校式を行いました。その式典の中で、旧職員代表としてあいさつした林田裕さんは、開校から27年もの長い期間、先生としてこの学校の教壇に立ち続けた人で、古いモノクロ写真を手に、たくさんの思い出を話してくださいました。その話を聞きながら、時にハンカチで涙を拭き、大きくうなずく女性が2人。聞けば、姉妹そろって林田さんに教えを受けた卒業生でした。

「支えてくださる方が大勢いるのだから、いつも感謝の気持ちを持ちなさい」と、在学中繰り返し教わったそうです。

60年にわたり卒業生を送り出してきた小学校は、この春廃校になりました。たとえ校舎が取り壊されても、恩師の教えとたくさんの思い出は、卒業生の心にずっと残り続けていくことでしょう。